

副会
したと発表
した。副会
定する。山岡正博専務理事



指数対応単価引き上げへ

団交を申し入れ

日車協連、損保4社に

日本自動車車体整備協同組合連合会(日車協連、小倉龍一(会長)は23日、都内で会見し、保険修理の工賃算出に用いる「指数対応単価」の引き上げを求め、損害保険大手4社に団体協約の締結交渉を申し入れたと発表した。2024年3

月末時点で、各組合員が提示されていた単価から17・5%以上の引き上げを目指す。小倉会長は写真右は「組合員約4千社の地位向上を目指していく」と語った。

東京海上日動火災保険と三

4面に関連

車渉外広報本部フェロー。1960年1月20日生まれ。



井住友海上火災保険、あいおいニッセイ同和損害保険、損害保険ジャパンの4社に21日付で交渉の申し入れを通知し

で、ミロクテクノウツドと運営する。

た。引き上げ率は、22年の国内企業物価指数の上昇率(約20%)をベースに、23年度に損保各社が引き上げた約2・5%を差し引いた。原材料やエネルギー価格の高騰や、従業員の待遇改善などを踏まえて決めた。このほか、損保各社と継続的に交渉の場を設けることも求める。

交渉は早ければ6月中にも始まる見通しだ。

対して企業が学生の意見をもたす学びや経験を就職活動に生かすという産学連携の取り組みを推進している。また、企業は学生の意見をもたす学びや経験を就職活動に生かすという産学連携の取り組みを推進している。

5月末までとする自動車税・軽自動車税の納付期限まで残り1週間となった。「忘れずに納めてください」と、自治体はさまざまなかたちで期限内の納付を呼び掛けている。自治体

と連協車日 社保損保4大 手

指数対応単価の交渉へ

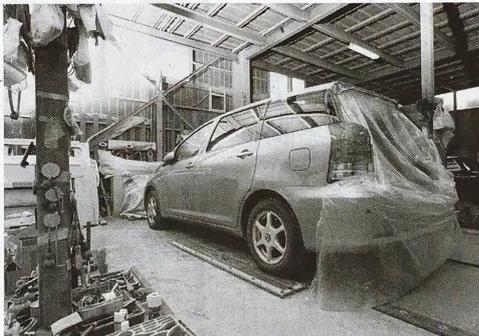
原材料費や労務費上昇を価格転嫁

職場環境改善へ一歩

日本自動車車体整備協同組合連合会（日車協連、小倉龍一会長）は、損害保険大手4社と保険修理の工賃算出に用いる「指数対応単価」の団体協約の締結に向けた交渉に入る。原材料やエネルギー価格の高騰や労務費の適正な上昇を価格転嫁する狙い。整備士不足で修理が長期化しており、「自動車ユーザーの安心と安全の担保につながる」（日車協連の泰桑秀一理事）と訴える。指数対応単価の引き上げで、組合員の整備士の処遇や職場環境の改善、コンプライアンス（法令順守）の取り組みにつなげたい考え。長く続いていた仕組みを変えられるか、重要な一歩を今、踏み出した。

指数対応単価は、都道府県環境はさらに厳しさを増しての車体整備組合と日本損害保
険協会の協議で決めていた慣
行があった。ただ、1994
年に公正取引委員会が独占禁
止法の規定に違反する恐れが
あるとして、個別交渉へ移行
していた。ただ、個別交渉が
難しい事業者もあり、「（94
年以降の）30年で指数対応単
価が変化しなかった歴史
がある」（泰桑理事）とい
う。

昨今の物価上昇や賃上げの
要請もあり、車体整備の事業
環境はさらに厳しさを増して
いる。こうした窮状は国会で
も取り上げられた。金融庁も
損害保険社との交渉に関する実
態調査を実施した。最終的に
は日車協連の団体協約の締結
に向けた交渉について、中小
企業庁と公取委それぞれか
ら、一定条件を満たせば「中
小企業等協同組合法（中協
法）」に基づく団体交渉が可
能、「団体協約の締結交渉は
独占禁止法上、問題とならな
い」との見解が明らかになっ
ている。



顧客の安心と安全の担保につなげる



泰桑秀一理事

これから多くの自動車整備
士は、暑さと戦わなければな
らない時期を迎える。ディー
ラーからの「自動車整備

今年も始まる 暑さとの戦い 須
策を

今後は6月中にも損保
各社との協議が始まる見
通し。交渉がまとまれば、
総会で承認を経た上で、
各組合員に適用される。
一方、まとまらなかった場
合は、車体整備業界を所管
する国土交通省が斡旋（あつせん）や調
停に乗り出す場
合もある。
泰桑理事は
「損保会社は交
渉相手だが、ビ
ジネスではパー
トナーになる」
との立場を踏ま
えた上で、「一
方的な要望を押
し付けるのではなく、共存共
栄で、顧客の安全と安心を重
視し継続的に協議したい」と
述べている。（村上 貴規）

1面参照

「応じること視野に準備」

損保ジャパン

「内容を精査、検討する」

日本自動車車体整備協同組
合連合会（日車協連、小倉龍
一会長）は、損害保険大手4
社に保険修理の工賃算出に用
いる「指数対応単価」の団体
交渉を申し入れた。東京海上
日動火災保険は23日、「独占
禁止法に抵触しない限り、本
団体交渉に応じることを見野
に準備を進めていく。公正取
引委員会への事前相談も行
う」とコメントを出した。ま
えで慎重に検討していく、
あいおいニッセイ同和損害保
険は「公取委や弁護士と相談
しながら、交渉への対応を検
討する」としている。

「応じること視野に準備」

損保ジャパン

「内容を精査、検討する」

トヨタモビリティパーツをサブスクリプション（定額
（TMP）、榊原弘隆社長、名
古屋市中村区）は、トヨタ販
売店の管理顧客向けに「トヨ
タサービス「Tボケット」を開
発すると発表した。シェアリ
ングプラットフォーム開発を
手掛けるピーステックラボ
（村本理恵子社長、東京都渋
谷区）と組み、用品や家電など
を加え、自社ブランド「T

「応じること視野に準備」

損保ジャパン

「内容を精査、検討する」

トヨタモビリティパーツをサブスクリプション（定額
（TMP）、榊原弘隆社長、名
古屋市中村区）は、トヨタ販
売店の管理顧客向けに「トヨ
タサービス「Tボケット」を開
発すると発表した。シェアリ
ングプラットフォーム開発を
手掛けるピーステックラボ
（村本理恵子社長、東京都渋
谷区）と組み、用品や家電など
を加え、自社ブランド「T

アンテナ

前回の話が「自分の夢」だった。流サイ
のを見て、昔、ラジオ番組のディ
スクジョッキー（DJ）になりた
かったことを思い出した。学生時
代、深夜ラジオを聴く中で、自分
も話す側になりたいと思ったこと
がきっかけだった。
大学受験直前のある日、流して
いた番組のテーマが「目標」とい
うものだった。「アナウンサーや
DJになれるように、受験を頑張
ります」とメールを送ったところ
、放送内で読まれた。進行役の
アナウンサーは「自分が好きなこ
とを、自分の言葉で話せるのがこ
の仕事の魅力です。受験頑張っ
てください」と話してくれた。とて
も感動したのを覚えている。
当時はすでにSNS（会員制交
自分の夢